

令和3年度ボランティア活動支援事業に係るアンケート調査の協力をお願い

公益財団法人 北海道地域活動振興協会

このアンケート調査は、公益財団法人北海道地域活動振興協会（以下「協会」という。）が実施する「令和3年度ボランティア活動支援事業」に関して、皆様に利用しやすい事業にするために行うものです。該当するものの番号を□に記入してください。

- ◆1 貴団体の構成員の状況（構成員数）について教えてください。
- 1 5人未満 2 6～10人 3 11～15人 4 16～20人
5 21人以上

- ◆2 貴団体の活動者の平均年齢について教えてください。
- 1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代
6 70歳代 7 80歳代以上

- ◆3 この助成金事業については、どこで知りましたか。
- 1 協会ホームページ（メールマガジンを含む）
2 市町村からの情報提供 3 市町村社会福祉協議会からの情報提供
4 市民活動センターなどからの情報提供 5 知人・他団体からの情報提供
6 その他（具体的に： _____)

- ◆4 団体の事業の実施にあたり、令和3年度ボランティア活動支援事業の助成金は効果的でしたか。
- 1 効果的だった
2 あまり効果的ではなかった（下欄にお書きください）

【◆4「1 効果的だった」に回答の方にお聞きします。】

- ◆5 特に効果的と感じた項目を教えてください（複数回答可）。
- 1 財政的に団体の負担が軽減された
2 行政や他団体とのネットワークが広がった
3 団体活動への地域住民の理解が広まった
4 会員等の賛同者、協力者が増加した
5 活動を担う人材の育成が図られた
6 事業や団体の活動が新聞等に取り上げられた
7 その他（具体的に： _____)

- ◆6 今年度、新型コロナウイルス感染拡大により、活動の中止や変更などの影響がありましたか。
- 1 影響があった
2 あまり影響がなかった

【◆6「1 影響があった」に回答の方にお聞きします。】

- ◆7 具体的に受けた影響を以下の選択肢からお選びください
(複数回答可)。

- 1 事業を中止・延期した
- 2 事業規模を縮小した(サービスや利用者を限定する措置など)
- 3 事業内容を変更した
- 4 衛生用品や食料・資機材等物資が不足した
- 5 ボランティア・スタッフが不足した
- 6 会費収入や寄付金収入などの収入が減った。
- 7 その他(下欄にお書きください)

- ◆8 新型コロナウイルス感染拡大の影響に対し工夫した点があれば、以下の選択肢からお選びください(複数回答可)。

- 1 新規の事業を企画した
- 2 事業の縮小や内容を変更した
- 3 オンラインツールなど活用した
- 4 補助金制度や助成金制度を活用した
- 5 その他(下欄にお書きください)

- ◆9 新年度(2022年度)の事業について予定していることがあれば、下欄にお書きください。

- ◆10 今年度、道内のボランティア団体が実施する新型コロナウイルス関連事業やアフターコロナや With コロナに向けて事業をオンライン化にするための環境整備や人材育成に対して上限額5万円の特別助成を実施いたしました。

上限5万円の特別助成についてお伺いします。

- 1 来年度も継続してほしい
- 2 通常助成(上限額3万円)のみが良い

- ◆11 来年度の特別助成の参考とするため、「新型コロナウイルス関連事業」や「団体が企画する新事業」に対する助成、助成してほしい助成対象分野、助成対象経費など、来年度、助成してほしいことがあれば、下欄にお書きください。

- ◆ 1 2 例年、当支援事業は助成金額3万円、助成団体200団体目途として助成しております。
今後の事業計画の参考のため、希望のある助成金の上限額についてお伺いします。

1. 助成金上限額：3万円
2. 助成金上限額：4万円
3. 助成金上限額：5万円
4. 助成金上限額：10万円
5. その他（助成金上限額： 万円）

※ 助成金上限額の増額を選択した場合、助成団体件数は少なくなります。

- ◆ 1 3 助成金事業全般や協会に対するご意見・要望等がありましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

団体名 _____

回答者 _____

- 右の QR コードからも回答が可能です。
（QR コードは、（株）デンソーウェーブの商標登録です）

- メールによる回答の場合は下記メールアドレスまでお願いします。
E-mail：fureai@fureaizaidan.or.jp

- FAX による回答の場合は下記 FAX 番号までお願いします。
FAX：011-261-0837

